

## 【事例1】工賃向上に向けた取組

|           |                              |            |            |
|-----------|------------------------------|------------|------------|
| 施設名       | イマココ古河（古河市東本町）               |            |            |
| 設置者       | 一般社団法人アイネット                  |            |            |
| 定員        | 14名                          |            |            |
| 利用者数      | 14名                          |            |            |
| 平均月額工賃の推移 | R2：12,886円                   | R3：16,580円 | R4：25,508円 |
| 主な作業内容    | 施設内作業（自動車部品の梱包、プラモデル袋詰）、除草作業 |            |            |

### 工賃向上に向けたアドバイス

- 発注元との交渉は必要（単価交渉の結果、単価は据え置かれたが発注量は増）
- 工賃が上がるようになると、利用者の「意識・やる気」が変わる
- 「皆勤賞」を出して利用者の「やる気」を醸成→精神障害の利用者も通所率9割超

### その他

#### （施設内作業）

- ・当初は単なる「袋詰め」だったが、徐々に実績を積んで、発注元の信頼を得た。
- ・（精神障害者と違って）知的障害者に対する作業指導は難しいが、簡単なことから少しずつできるように指導している。
- ・発注量が増えたことにより時給は500円を超えている。

#### （施設外作業）

- ・当初は除草作業⇒現在は高齢者施設の施設内清掃がメイン。
- ・施設内作業量の減少を補完するために、施設外作業を増やしていきたい。

#### （その他）

- ・最低賃金を目標に工賃向上に取り組んでいる。
- ・施設外作業だけでなく、施設内での軽作業でも高い工賃の仕事を得るようになった結果、利用者の役割の幅が増え、全体的な工賃アップにつながった。

作業の様子（プラモデルの袋詰め作業）

